

会員拡大特命会議

副理事長 金沢 慶浩
議 長 木村 達也

《基本方針》

一昨年、新型コロナウイルスが世界中に拡大したことで、人との接触機会を減らすことやソーシャルディスタンスを保つことなど、生活様式が大きく変容しています。ニューノーマルな時代への対応が求められる中、この地域でJC運動を行う意味を今一度見直し、明るい豊かな社会の実現に向け、有事の際にも常に足を止めることなく運動発信を続け、その原動力となる人材をより多く増やしていく必要があります。

まずは、持続的な会員拡大活動を推進していくために、中長期ビジョンを定め、リスト拡充や、JC運動の魅力を伝えるための新たな拡大ツールを開発し、ブラッシュアップしていく事で持続的に活動を実施していく環境を作ります。そして、同じ志を持つ若い人財をより多く増やしていくために、異業種交流会を開催し、メンバー全員で積極的に参加していただく事で、今後のMAK・JCを大きく飛躍させる若い人財の増員を実現します。さらに、効果的な拡大活動を行うために、理事会や例会毎に拡大実施情報を共有し、進捗や状況を可視化する事で、問題点を共有でき、目標達成のための具体的で効果的な行動が起こせます。また、地域のジェンダーフリーをリードしていく為に、積極的に女性会員の増強に力を入れ、JC運動において第一線で活躍できる女性会員を増やすことで、男女が平等に自らの能力を生かして自由に行動できる地域社会を実現します。

今後、予測できない環境の変化や生活様式の変容の中でも、今一度原点に立ち返り、明るい豊かな社会の実現に向け、運動を発信し続けていけるよう、同じ志を持つ若い人財を持続的に増やし続け、地域社会に貢献できる人財をより多く輩出していける団体を実現します。

《運営方針》

1. メンバー全員の意識醸成を図り、効果的な会員拡大を実施します。
2. 拡大実施情報を共有し、効率的な拡大活動を行います。
3. 持続的な会員拡大を推進出来るように、拡大ツールを企画・開発します。
4. 会員拡大の足掛かりとするために、異業種交流会を開催します。

《事業計画》

- | | |
|----------------|-----|
| 1. 会員拡大の実施 | 通年 |
| 2. 拡大実施情報の共有 | 通年 |
| 3. 拡大ツールの企画・開発 | 通年 |
| 4. 異業種交流会の開催 | 偶数月 |

《事業予算》

- | | |
|---------|---------|
| 1. 会員拡大 | 20,000円 |
|---------|---------|

合 計

20,000円